

# 2024年度生産性向上支援訓練コース内容

主催：滋賀職業能力開発促進センター

コース番号	020	訓練分野	B.生涯キャリア形成－役割の変化への対応
コース名	メンタリングによる後輩サポート		
正式な コース番号・ コース名	24-25-12-069-020 ※リーフレットには「コース番号」は左記の末尾3桁を記載しています。 中堅・ベテラン従業員による組織の活性化のための相談技法 ※正式なコース名は、上記「コース名」と異なる場合のみ記載しています。「コース名」は受講者募集用に設定したものです。助成金の手続きの際には正式なコース名を記載してください。		
開催日時	2024/8/27 (火) 9:30~16:30 (昼休憩 12:30~13:30)		
会場	守山駅前コミュニティホール (守山市)		
対象者	中堅層・ベテラン層 ●後輩従業員に助言・指導しなければならない方 ●メンターの役割や業務内容を知りたい方 ●主に45歳以上の方 (45歳未満の方も受講できます。)		
習得する スキル等	●後輩従業員の抱える悩み等に対してメンターとして相談援助を行っていくために必要なスキル ※メンター：新入社員など知識や経験の少ない従業員に対し、プライベートを含め、個別に相談にのったり、指導・助言をする者		
ポイント	「欲がない、覇気がない、元気がない、声が小さい、おとなしすぎる」や「とにかくコミュニケーションができない人材が多い」などを後輩従業員に感じている中堅・ベテランの方も多いと思う。しかし、これからの組織には、もっと「おとなしく、コミュニケーションができない」人材が入ってくる傾向にあるのではないだろうか。組織の活性化のためには、我々が描いているイメージをいったん捨てて、新たなイメージを描いていくことで可能になるのだが、その心理的障壁を中堅・ベテラン従業員はたくさん持っている。しかし、その心理的障壁を、中堅・ベテラン従業員にしかできないメンタリングとして活用させることは可能である。心理的障壁をとったり活用したり、自在に扱い、組織活性化に貢献するための中堅・ベテラン従業員のためのコースです。		
	<p>1 職場の課題</p> <p>(1) 職場の課題と解決のプロセス【セルフワーク】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の職場の課題、今後起こりうる職場の課題の洗い出し</li> <li>・どのように解決すればいいのか、そのプロセスを確認</li> </ul> <p>2 求められる役割</p> <p>(1) 役割の確認【セルフワーク】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経験してきた職務に共通したもの、一貫して力を入れてきたことなどをベースに職務経験を確認</li> <li>・積み上げてきた結晶性知能と、職場の課題や上司の考えを統合した役割を想定</li> </ul> <p>3 メンタリングによる相談援助</p> <p>(1) メンタリングとは？ ポイントおよび導入と効果</p>		

内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「やっている、姿を感謝で見守って、信頼せねば人は実らず」の中心はメンタリングスキル</li> <li>・新入社員や若手社員（メンティ）の可能性を引き出し、自発的な成長を促すために必要なメンター</li> <li>・メンタリング、コーチング、ティーチングの区別</li> <li>・導入時に気をつけるポイント</li> <li>・メンタリングのメンタル面とキャリア形成面の相談援助</li> </ul> <p>(2) メンタル面の相談援助に必要なコミュニケーション力</p> <p>【ロールプレイング】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モチベーションが下がったり、不安になったり、様々な心理的な揺らぎに、メンターはどこまで付き合えばいいのか</li> <li>・メンティの悩みを受け入れ、信頼関係を築き、良き相談相手となるための心構えやコミュニケーション方法</li> </ul> <p>(3) キャリア形成面の相談援助に必要なコミュニケーション力</p> <p>【ロールプレイング】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メンタリングの目的は人材育成だが、キャリア形成の方向性は企業主体から自己主体に変化</li> <li>・どのように個人を生かし、会社の生産性に寄与させるか</li> <li>・中高年メンターのすばらしい強みを生かす</li> <li>・メンティの自発的・自主的な言動を生かすコミュニケーションで「三方よし（メンティ、メンター、会社）」をめざす</li> </ul>		
実施機関	パナソニックエレクトリックワークス創研株式会社		
定 員	15 名	受 講 料	3,300 円 (税込)
使用ソフトウェア	実施機関・講師からのメッセージ		
持参品等	筆記用具		
備 考	-	知識やスキルの習得に加えて、職場ですぐに実践できるように、ポイントごとに個人やグループの演習を組み込んでいます。	